



2025年3月4日

報道関係者各位

慶應義塾大学

**特許庁主催「第6回 IP BASE AWARD」において
慶應義塾大学イノベーション推進本部がスタートアップ支援者部門グランプリを受賞**

慶應義塾大学イノベーション推進本部（以下「イノベーション推進本部」）は、特許庁が主催する、「第6回 IP BASE AWARD」において、スタートアップ支援者部門のグランプリを受賞しました。

イノベーション推進本部は、大学の研究成果を社会実装につなげるため、知財化支援やそれに基づく産学連携・スタートアップ創出および育成を通じた事業化支援を推進しています。これらの取り組みが評価され、今回の受賞に至りました。今後も、大学発の革新的なアイデアや研究成果の事業化を促進し、社会課題の解決に貢献する新たな価値の創造と、持続的に社会に影響を与えるイノベーション・エコシステムの活性化に尽力してまいります。



(写真) 審査員と、スタートアップ部門・スタートアップ支援者部門ファイナリストおよびグランプリ受賞者（前列右から2人目：新堂本部長）



(写真) 新堂本部長によるスタートアップ支援者部門グランプリ受賞者プレゼンの様子

1. IP BASE AWARDについて

特許庁が主催する「IP BASE AWARD」は、スタートアップに対する知財の普及啓発およびスタートアップ支援者による知財支援を促進することを目的とした知財アワードです。2019年度より実施され、今回で6回目となります。スタートアップが知財を適切に活用し、事業を成長させるためのエコシステムを構築することの重要性が高まる中、本アワードは知財の活用や支援において優れた成果を挙げた企業や団体を表彰しています。

2. 受賞理由（IP BASE AWARDより）

慶應義塾大学イノベーション推進本部は、慶應義塾大学における研究の事業化を目指し、教職員や学生を主体としたスタートアップの創業と成長を支援する「慶應スタートアップインキュベーションプログラム」が高く評価されました。事業を意識した出願支援、顧客調査、事業計画、資金調達などに加え、経営者を探すところまでも支援し、事業化で問題になりやすい点も含め、広範囲に渡った支援を行なうという取り組みが受賞の決め手となりました。

3. 授賞式について

2025年2月28日、ベルサール汐留で開催された「第6回 IP BASE AWARD」授賞式において、イノベーション推進本部 本部長 新堂信昭 が登壇し、受賞スピーチを行いました。イノベーション推進本部は今後も、大学の知的財産を活かしたスタートアップ支援を推進し、新たな価値の創造と社会課題の解決に貢献していく方針です。

4. 慶應義塾大学イノベーション推進本部 本部長 新堂 信昭コメント

「このたび『第6回 IP BASE AWARD』スタートアップ支援者部門グランプリを受賞できたことを、大変光栄に思います。慶應義塾大学は、研究成果を社会に還元することを重要な使命と捉え、知的財産の活用とスタートアップ支援の推進に取り組んできました。今回の受賞は、これまでの取り組みを支えてくださった多くのステークホルダーの皆さまのご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。今後も、大学の研究成果の社会実装を通じたイノベーション創出と大学発スタートアップ・エコシステムのさらなる発展に向けて、学内外の皆さまと共に取り組んでまいります。」

5. 「第6回 IP BASE AWARD」について

「IP BASE AWARD」は、特許庁が運営する、スタートアップに不可欠な知財戦略に関する基礎知識や支援施策、イベントなどの最新情報を集約した知財コミュニティポータルサイト“IP BASE”の一環として、2019年度より開催されている、国内スタートアップ知財エコシステムの形成をテーマとした知財アワードです。

スタートアップに対する知財の普及啓発および知財コミュニティの活動促進を目的に、知財への取組について高く評価されたスタートアップおよびスタートアップ支援者のベストプレーヤーを表彰します。

【公式サイト】<https://ipbase.go.jp/award/>

6. 慶應義塾大学イノベーション推進本部について

慶應義塾は、「全社会の先導者たらんことを欲するものなり」という創立者 福澤諭吉の志に基づき、2018年にイノベーション推進本部を設立しました。「未来のコモンセンスをつくる研究大学」への成長を目指し、学問によって社会を豊かにし、社会からの学問への信頼を高める「学問の社会実装」と、経済発展を促進する「起業家・実業家の創生」を推進しています。

イノベーション推進本部では、知財化支援やそれに基づく産学連携・スタートアップ創出および育成を通じた事業化支援を通じて、大学の研究成果の社会実装を目指します。

【公式サイト】<https://innov.keio.ac.jp/>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部・教育部等に送信させていただいております。

・本件に関するお問い合わせ先

慶應義塾大学 イノベーション推進本部 戰略企画室 特任講師 大司奈緒 (たいしなお)

TEL : 03-5427-1579 FAX : 03-5418-6455 E-mail : nao.taishi@keio.jp

・本リリースの配信元

慶應義塾広報室 道祖土 (さいど)

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

E-mail : m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>